

## 機械系の基礎力学（第3刷） 正誤表

2016.7.11

ページ/行	誤	正
13 ページ 数式(1.3)	$m = \frac{F}{Y} = \cos \theta' = \sin \theta$	$m = \frac{Y}{F} = \cos \theta' = \sin \theta$
42 ページ 例題 2.3	受けている. <b>このとき</b>	受けている. ねじれの関係にあるとき
89 ページ[8]文末に追加		その際の $m_0$ の最小値を求めよ
100 ページ [2]	<b>解答に誤り</b>	<b>257 ページの正誤箇所参照</b>
102 ページ [7] 2 行	<b>片持</b> はり	はり
102 ページ[9] 文末に追加		FG は板材に垂直で FG=2000mm
102 ページ 図 E5-7	<p>(左端固定)</p> <p>図 E5-7 ワイヤで支えられた<b>片持</b>はり</p>	<p>(左端ピン支持)</p> <p>図 E5-7 ワイヤで支えられた<b>はり</b></p>
114 ページ 図 6.9	<p>(b) 力の<b>平行四辺形</b></p>	<p>(b) 力の<b>三角形</b></p>
115 ページ 13 行	剛体は <b>三つ</b> あるので	剛体は <b>六つ</b> あるので

115 ページ 14 行	剛体の自由度 6 の 3 倍で	剛体の自由度 3 の 6 倍で
120 ページ [3] の(ii)	Scale:100N/2cm	削除
132 ページ 2 行	$t = -2l_n \frac{10}{v} + C_2$	$t = -2l_n v + C_2$
132 ページ 3 行	$v = 0$	$v = 10$
152 ページ 式 (8.16)	$= (\frac{1}{m_1} + \frac{1}{m_2})F$	$= - (\frac{1}{m_1} + \frac{1}{m_2})$
168 ページ 式 (9.20) (9.21)	$(ms^2 + ks)\bar{x}e^{st} = 0$ $ms^2 + ks = 0$	$(ms^2 + k)\bar{x}e^{st} = 0$ $ms^2 + k = 0$
257 ページ第 5 章 3 行	(b) $R_A = P + ql/3 \dots R_B = 0,$	(c) $R_B = P + ql/4 \dots R_A = 0,$